

令和 2 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	21
--------	----

担当課	福祉課		担当課長	稲永 みき		
事業担当者	村上 蓮		一次評価者	阿部 哲也		
事業区分	継続事業		事務事業評価の履歴	有		
事務事業名	在宅高齢者福祉事業					
予算科目	3 款 1 項 1・2・7 目					
予算事業名	社会福祉総務費・在宅老人福祉事業費・介護保険事業費					
総合計画での位置づけ (施策名)	高齢者・障害者を支える					
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	配食サービス事業実施要綱、紙おむつ給付事業実施要綱					
事業の対象	高齢者					
事業の目的	高齢者が安心して自宅で生活できるように、様々な安全・安心なサービス、支援、措置などの環境づくりを進める。					
実施期間	開始年度	平成	13	年度から		
	終了年度	令和		年度まで		
事業の内容	配食サービスや紙おむつ給付など各種高齢者福祉事業を実施する。					
目的達成の指標 (成果指標)	高齢者福祉サービス利用者数					
	区分年度	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4年度
	目標	人	85	85	85	
	実績	人	82	87		
指標設定の考え方	各種高齢者福祉サービスの利用者増を図ることで、在宅での充実した生活及びその家族の精神的・経済的負担が解消できるため。					
計画時の懸案事項	高齢化や独居高齢者の増加等により、利用者が増加することが考えられる。利用できる条件が要介護認定者等条件があるものもあり、事業の対象者について改めて基準等を見直す必要性もある。また、住民への周知も不十分である。					
計画時の懸案事項への対応	対象者の整理や条件の見直し。また、今後も住民へサービスの周知を継続していく。					

PLAN(計画)

No.2

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 289 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算	
事務量	① 人工数	0.17	0.1	0.1	0.1
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,179	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	1,341	765	717	717
事業費	直接事業費	2222	3789	3542	3076
	人件費	1,341	765	717	717
	合計	3,563	4,554	4,259	3,793
財源内訳	国庫支出金	1939	1897	2029	2029
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,624	2,657	2,230	1,764
合計	3,563	4,554	4,259	3,793	

事業費計画

(千円)

区分/年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
目標	2,222	3,789	3,542	3,076	3,076
実績	1,992	3,648			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
配食サービス利用者数	人	7	10	16	16
		9	16		
紙おむつ等支給者数	人	21	21	22	22
		13	22		
はり・灸助成者数	人	2	2	2	2
		0	0		
緊急通報システム利用者数	人	50	50	50	50
		53	49		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 276 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度決算	2 年度予算	2 年度決算	3 年度予算	
事務量	① 人工数	0.17	0.1	0.1	0.1
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,652	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0		0
	人件費(①×②-③)	1,341	765	765	717
事業費	直接事業費	1992	3789	3648	3542
	人件費	1,341	765	765	717
	合計	3,333	4,554	4,413	4,259
財源内訳	国庫支出金	1890	1897	1873	2029
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	1,443	2,657	2,540	2,230
合計	3,333	4,554	4,413	4,259	

実施備忘録

CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	村上 蓮
------	-----	------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	3	B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの	C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)		<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)		<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> C見直し		<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> D廃止		<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> E完了		<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

高齢化による65歳以上の人口は、微増しているが、要介護認定率は横ばいで経過している。支援が必要になっても住み慣れた地域で暮らすことができるように、配食サービスや介護者の負担軽減のための在宅高齢者サービスは必要で、利用者も増加傾向である。また、事業所に委託して、定期的に必要なサービスを提供することは、効率的である。サービス提供の可否についても、要綱で明確にしておき、根拠を介護保険の認定や独居か否かで決定する等、公平性や透明性を確保していると考えます。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

住み慣れた地域において在宅生活を続けていく上で必要な事業であり、サービスの提供が必要な人に対して、充実した暮らしを送ることができるよう事業を継続していく。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	阿部 哲也
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？ <input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。 <input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。 <input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。 <input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4 4 3 4	B
2. 町が実施する必要があるか？ <input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。 <input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。 <input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4 4 4	B
3. 実施内容は適切か？		
①有効性 <input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。 <input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。 <input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4 4 3	B
②効率性 <input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。 <input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3 4 3	B
③公平性・透明性 <input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。) <input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。 <input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3 3 3	C

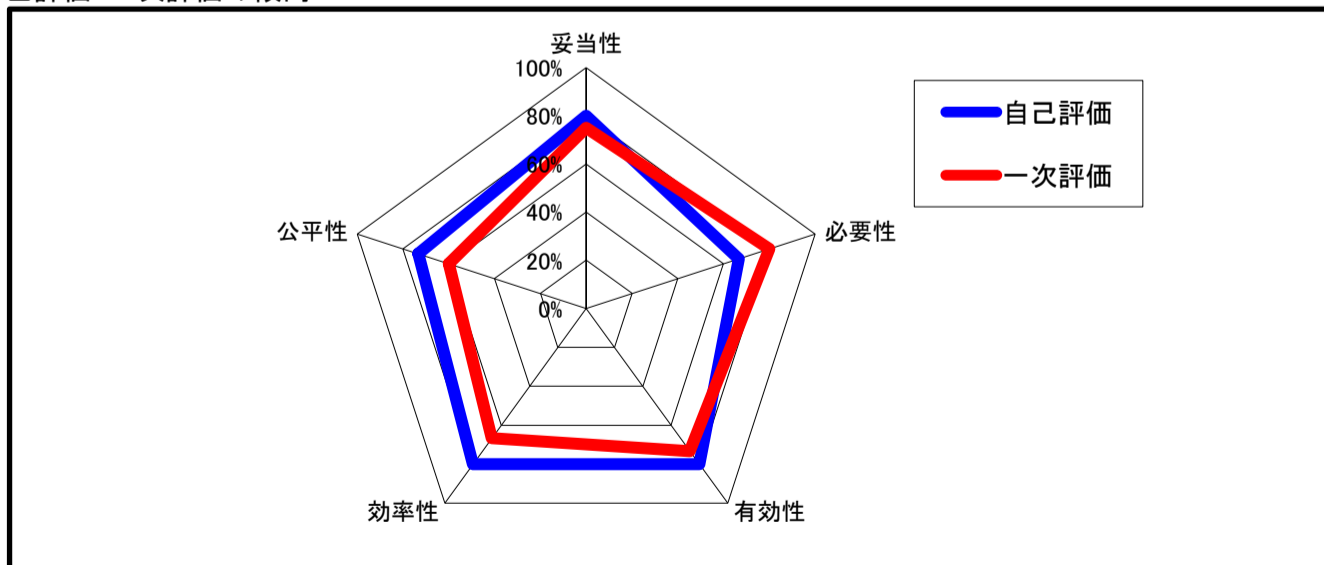
今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

在宅高齢者のサービスは利用者の状況により利用の可否は異なるが、配食サービスや紙おむつ支給事業等色々なサービスを行っている。要介護状態になっても住み慣れた地域で引き続き暮らすことができるよう、行っているサービスを周知し、適切な利用を進めていくことが重要である。また、介護負担の軽減も視野に入れ本人のみならずご家族にも引き続き周知していくことが必要である。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

稲永 みき

- A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

- B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

高齢者が住み慣れた地域で生活を継続していくためには、公的サービス事業は重要である。サービスを必要とする方が適切に利用できるように、相談を含めた周知方法を強化する必要がある。

- C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

- D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会
で評価する。

月 日
開催予定

- E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり
直し、
月 日
までに提出すること。

評価終了
 外部評価へ

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.6

外部評価

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		<p>外部評価委員の意見</p>
----	--	------------------

経営者会議

経営者評価	町長
-------	----

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		<p>経営者会議の結果</p>
----	--	-----------------

令和 4 年度予算要求事項(今後の取り組み)	
------------------------	--